

国立市富士見台 2-47-1 国立市役所南部地域まちづくり課内 TEL042-576-2111 (内 345・346)

～「農地を活かし、地域を育てゆく」を合言葉に、地域の農業振興に取り組みます。～

## 新農業委員紹介

～新農業委員 10名が決まりました。～

任期は令和2年7月20日から令和5年7月19日の3年間です。



会長 遠藤利光 (担当地区/中平)

この度、農業委員改選に伴い、新委員が市長より任命され、会長職に就くこととなりました。

都市農業を取り巻く環境は厳しいですが、農産物の供給、防災空間の提供、農業体験による交流等を通じ、市民の皆さんに農業への理解を深めて頂き、先人達が残した農地をなるべく多く後世に引き継ぐため、尽力してまいります。全委員一丸となり、様々な課題解決に取り組んでまいりますので、今後とも、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



遠藤良信 (担当地区/石神井・千丑)  
国立市の農業発展と維持のため、農業委員として頑張りたいと思います。



北島直芳 (担当地区/坂下)  
佐藤満雄さんに代わり、坂下担当になりました。よろしくお願いいたします。



小鹿倉 薫 (税理士)  
国立市の農業と農地を守るため、微力ながら貢献したいと思います。



佐伯達哉 (担当地区/四軒在家)  
明るい農業経営の構築など、皆様と考え活動していきます。



澤井 武 (担当地区/青柳)  
若手農業者が意欲的に農業を続けていけるよう活動していきます。



鈴木政久 (農協推薦)  
農業者としての経験を活かし国立市の農業が発展することに努めて参ります。



関 貞雄 (担当地区/下谷保)  
私は兼業でやっていますが、専業でやっている若い人たちの応援が出来ればと思います。



関 藤子 (商工会推薦)  
安心・安全な国立野菜が食べられるよう尽力したいと思います。



田中賢治 (担当地区/久保)  
二期目の農業委員を迎えます。引き続きよろしくお願ひします。

農業に関するご相談は、農業委員または農業委員会事務局にお願いいたします。

農業に関するご相談は、

# 農業委員会の主な活動

## 【国立市農業委員会総会の開催】

毎月 25 日前後に定例総会（年間 12 回）を開き、農地転用届出や相続税納税猶予適格者証明など法令事務の処理や市の農政に係る各種検討事項についての協議などを行います。そのほかにも必要に応じて臨時総会等を開催します。

## 【農業委員会だよりの発行】

年に 2 回発行される「くにたち農業委員会だより」の作成をし、市内農業者さんへの情報発信をしています。

## 【会議・研修会等への参加】

農業委員として適切に業務にあたるために、東京都農業会議や北多摩地区農業委員会連合会等が主催する会議・研修会等、また視察などに参加し、知識の取得と刷新、農政情報の収集に努めています。

## 【農地の保全と効率的な利用促進】

農地管理・流動化推進月間を設け、10 月下旬頃には全農地を対象として、農地利用状況調査を実施しています。また生産緑地の追加指定や相続税納税猶予制度の啓発に努め、農地の肥培管理と効率的な利用を促進しています。

## 【農業の振興】

農業者への情報提供や意見・要望の集約に努め、営農に関する相談に対応しています。また、認定農業者の認定への協力を行っています。

## 【市民への農業啓発活動：農業まつり】

農業まつりの会場にて、地域農産物の PR と地域貢献活動を行っています。毎年の恒例行事となっています。

## 【市民への農業啓発活動：稲作体験学習会】

農協・教育委員会と協力して、市内の公立小学校の 5 年生を対象とした、稲作体験学習会を行っています。また、農業委員が講師となり稲作を中心とした農業の授業を行う、ゲストスピーカーも実施しています。（田植え：6 月上旬、稲刈り：10 月上旬、ゲストスピーカー：6 月頃）



▲昨年度の様子

## 【稲作体験学習会：田植え】

今年度の市内公立小学校 5 年生の田植えは、新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となったので農業委員により、田植えが行われました。



◀カモも田植えを見守りました。



## 【ゲストスピーカー】

クイズを取り入れる等で、子ども達にわかりやすく伝わるように、思考錯誤をしながら行っています。

※今年度は、まだ実施されていません。

# 令和元年度農業者表彰について



一般社団法人 東京都農業会議

## 第61回東京都農業会議・農業者大会

早春の気配を感じる2月20日、KOTORIホール（昭島市民会館）で第61回東京都農業者会議・農業者大会が開催されました。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、参加者全員マスク着用という緊張した雰囲気の中、都市農業の振興と農地保全や農業委員会活動に関する様々な事柄が満場一致で採択されました。

同時に執り行われた各表彰式では3名の方が表彰されました。



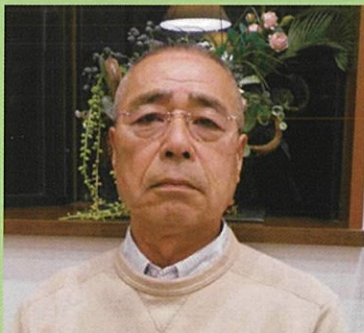
農業功労者感謝状  
関 敏明 様



第59回企業的農業経営顕彰  
野菜部門 佐伯 達哉 様



第39回農業後継者顕彰  
野菜部門 北島 晋平 様



## 北多摩地区農業委員会連合会 令和元年度北多摩地区農業委員会連合会 優秀農業経営者表彰 佐伯 正弘 様

令和2年2月4日に立川市女性総合センターア  
イムホールにて表彰式が行なわれました。  
佐伯正弘さんは、お父様の英夫さんと長年にわ  
たり地元直売所（さくら通り）として、地域の皆  
さまに新鮮・安心な野菜を提供されています。



## 一般財団法人 内田農業振興会 第53回農業功労表彰者 佐伯 光貞 様

令和元年11月に一般社団法人内田農業振興会より緑綬功労章の  
栄に浴されました。内田農業振興会表彰とは、農業の先進事例の  
調査、研究、農業後継者の育成及び農業に功労のある人々に贈ら  
れる名誉ある表彰です。



# 受賞者の皆さま、おめでとうございます！



## 新たに認定農業者に認定されました。

堀江辰彦さん（国立市谷保）

◀令和2年5月11日に認定式がありました。

（右）堀江辰彦さん、（左）竹内博光副市長。市長公室にて。

### さとのいえより

城山さとのいえは、この3月に設立5周年を迎えました。そのお祝い  
に楽しい農業体験をはりきって企画していたのですが、新型コロナウ  
イルス感染症拡大防止のため一旦すべての予定がストップ。休  
館となりました。6月になってようやく、制限付きですが再スタートしました。「春夏野菜づくり体験」は講師  
の田中賢治さんが種まきなど準備を進めてくださっていたので、前年度の「秋冬野菜づくり体験」ご参加  
者から有志の皆さんが栽培に加わり、継続出来ています。毎年恒例の「わくわく稲作体験」はJA東京み  
どり国立地区米生産部会の皆さんが田植えをお引き受けくださいました。また、種芋の植え付けから収  
穫までを行う企画「じゃがいもづくり体験」は「収穫体験だけでも出来るように」と講師の田中さんが準備  
してくださっていたおかげで、ご応募者の皆さんに楽しんでいただけました。“3密”リスクが少なく、食べる  
楽しみがついてくる農業体験事業。市内に農があることの魅力をより多くの市民に実感していただける  
よう、これからも続けてまいります。



▲写真左から、田植えを終えた水田、「春夏野菜づくり」、「じゃがいも収穫体験」。“3密”にならないよう工夫しています。

## 特定生産緑地の指定申請のお知らせ

### 青色の地域にお住まいの方

平成 4・5・6 年に生産緑地に指定された国立市内の農地を所有して  
いるにも関わらず、特定生産緑地の手続きをしていない方は至急、問  
い合わせ先までご連絡ください。特定生産緑地に指定しない場合でも  
「特定生産緑地の指定を希望しない旨の確認書」の提出が必要です。

市では今年度、お住いのエリアごとに時期を分けて  
特定生産緑地の指定申請を受け付けています。直近  
ではエリア図の青色の地域にお住いの方を対象に指  
定申請を受け付けました。

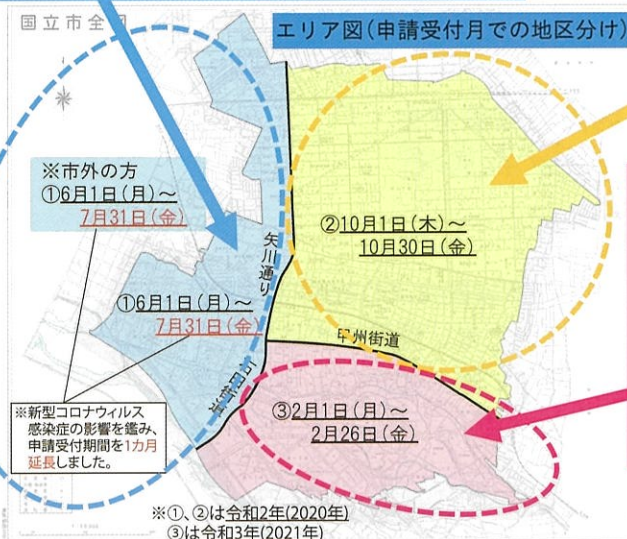
### 黄色の地域にお住まいの方

平成 4・5・6 年に生産緑地に  
指定された国立市内の農地を所  
有しているにも関わらず、申請  
書類一式が届いていない方は、  
お手数ですが問い合わせ先まで  
ご連絡下さい。

### 赤色の地域にお住まいの方

平成 4・5・6 年に生産緑地に指  
定された国立市内の農地を所有し  
ている方の指定申請受付期間は  
令和3年2月1日(月)～26日(金)  
です。申請書類一式は、12月中に  
市から改めて郵送いたします。

※次回の受付期間（10月1日(木)～30日(金)）は、エリア図の**黄色の地域**にお住いの方が対象です。対象者には市から改めて申請書類一式を郵送いたしましたのでご確認ください。  
※申請の対象となる農地は、平成4・5・6年に生産緑地に指定された国立市内の農地です。



※申請書類一式は国立市ホームページからもダウンロード可能です。

※窓口での受付は平日のみ、8時30分～17時00分までとなります。

問い合わせ先  
都市計画課都市計画係(3階50番窓口)  
042-576-2111(内361)